農地利用集積円滑化事業(売渡・貸付)申込書

年 月 日

一般財団法人 富良野市農業担い手育成機構 理事長 様

申 込 者(住所)

(氏名)

農地利用集積円滑化事業実施要領の規定に基づき、農地利用集積円滑化事業(売買等 事業)により、別添調書のとおり(売渡・貸付)したく申し込みます。

様式第1-2号 売渡・貸付調書

農用地

所 在	番地	地目	地 積 (m²)	価格等	備考
Î	計				

【参考】附带施設等

マ守				
月地				
番地	地目	地 積 (m²)	価格等	備考
計				
名	数量	構造等	価格等	備考
	番地	番地 地 目	番 地 地 目 地 積 (m²)	番 地 地 目 地 積 (m²) 価格等 計

農地売買等事業(農地売渡・貸付)申込書

一個人用一

年 月 日

一般財団法人 富良野市農業担い手育成機構 理事長 様

申 込 者(住所)

(氏名)

富良野市担い手育成機構農地利用集積円滑化事業実施要領の規定に基づき、農地売買等事業(農地売渡・貸付)の実施について、経営計画を添えて申し込みます。

経営計画目標年次:	牛
-----------	---

1 計画樹立の動機、ねらい

経営改善計画書の認定の時期	年	月

2 家族及び農業労働力

	23.4%	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		ミノハ (勢)ノハ ら	况		5年後の計	庙		(年)	目相	票 (年)	備	考
		ジ	L.	1	<i>Л</i> Ц	1	0 干級・7月		-1	(+)	H 15	22 (干/		
	氏(年		続柄	始) 部門 経験年数		従事して	拡大 (開始) 部門 経験年数	従	事	主として 従事して いる職業	日 (うち		後継者 (該当に〇)	拡 大 部 大 後 総 表 で 表 が で 表 が で 表 が で 表 が で ま か か か か か か か か か か か か か か か か か か	門の経 経者事し 法合 は 決 計
家	(才)	申込者	年	H		年		日		(日 日)			
		<u> 1) </u>		年	H		年		日		(日			
	(才)		年	н		年				(日)			
族				平	日		平		日			日			
	(才)									(日)			
				年	日		年		日			日			
1-44-	(才)									(日)			
構		-1/		年	日		年		日			日			
	(才)									(日)			
				年	H		年		日			日			
成	(才)									(日)			
				年	H		年		日			日			
	(才)									(日)			
				年	日		年		日			日			
	(才)									(日)			
雇	常	雇													
	臨日	寺雇													
用	合	計			田				日			日			

3 経営規模の現況・目標

3	経 i	営規模の	ク現(兄・日	/								
	1.7		\wedge		現	況	5年	後の	計画	目	標	* 1. ID\#	W. F. /11 7
	X	-	分		(年	月)	(年	Ξ)	(年)	うち促進事 び担い手支	業取得及 援取得分
	※ こ	の経営の)営農		その 内訳	目標経営 : 田	営面積 a	計畑	a a	その他	a		
	水			田	うち借地(а а)	うち借	†地(a a)	うち借地	a (a)		а
経	普	通	ĺ	畑	(a a)		(a a)		a (a)		а
営	飼	料	用	地	(a)		(a)		a ()		а
土					(a)		(a)		a ()		а
地	そ	Ø))	他	(a)		(a)		a ()		a
	施	設	用	地	(m²)		(m²)		m² ()		m²
家	略	成牛頭数 うち経産		(常時) 数(〃)		頭頭			頭頭		頭頭		
畜		育成牛頭 用繁殖雌		(")		頭頭			頭頭		頭頭		
	成	牛 舎			棟	m²	棟	į	m²	棟	m²	棟	m²
	育	成舎	:		棟	m²	棟	į	m²	棟	m²	棟	m²
建					棟	m²	棟	į	m²	棟	m²	棟	m²
物	サ	イロ			基	m^3		基	m³	基	m³		
	パ	イプライ	ンミノ	レカー		頭用			頭用		頭用		
施	バ	ーンクリ	ーナー	_		頭用			頭用		頭用		
設	バ	ルククー	ラー			kl			k1		k1		
	尿	溜、堆肥	盤		m³	m²		m³	m²	m³	m²		
*機													
	田				条	台		条	台	条	台		
械		ンバイン			条	台		条	台	条	台		
•	 	ラクター	•		ps	台		ps	台	ps	台		
器具	乾	燥機			石	台		石	台	石	台		
共													

4 目標面積の達成方法

5 事業及び資金計画

事予年	業定度	事	業	内	容	事	業	規	模	事	業	費千円	資	金	名	自己資	· 金額 千円	備	考	
		合				計														

6 経営収支の実績

実績(年) 5年後の計画(年) 目標(年) 生産(販売量) 生産(販売量) 生産(販売量) 単価(販売量) 財産(販売量) 財産(販売量) 財産(販売量) 財産(販売量) 財産(販売量) 財産(販売量) 財産(販売量) 財産(財産(財産) 財産(日) 日 <t< th=""><th></th><th>小三</th><th></th><th>\<u>\</u></th><th>り天り</th><th><u>頃</u> 績</th><th>(</th><th>年)</th><th>5</th><th>年後の</th><th>計量</th><th>ıj (</th><th>年)</th><th>目</th><th></th><th>標</th><th>(</th><th>年)</th><th></th></t<>		小三		\ <u>\</u>	り天り	<u>頃</u> 績	(年)	5	年後の	計量	ıj (年)	目		標	(年)	
収 産 と			作目	等名	生産	生産量 (販売量)	単価	販売額	生産	生産	量 量)	単価	販売額	生産		量 量)	単価	販売額	備考
大		生																	
大 大 大	収	産																	
売 計① 実績(千円) 5年後の計画(千円) 目標(千円) 拡大 大部 田 その他部門 雇用労賃借入金利子減価償却費② 計③ 農業所得 ④(①-③) 農外所得 ⑤ 公組公課諸負担 ⑥ 家計費 家計費 ⑦ 農家経済余剰 ⑥(④+⑤-⑥-⑦) 個 償還財源 ⑨(②+8) 個 償還元金 ⑩		ك																	
表 (千円) ま (千円)	入	販																	
大 大 表 表 表 表 表 表 表 表		売	卦	<u> </u>															
お 田 石の他部門 雇用労賃 借入金利子 減価償却費② 計③ 農業所得 ④(①-③) 農 外 所 得 ⑤ 公租公課諸負担 ⑥ 家 計 費 ⑦ 農家経済余剰 ⑧ (④+⑤-⑥-⑦) 償還財源 ⑨(②+⑧) 償還元金 ⑩				T)			実	ř	漬(千	-円)	5 4	手後 (の計画	(千円)]		標(千円	月)
田	7	ı.	大																
出		,	部																
R			門																
雇用労賃 借入金利子 減価償却費② 計③ 農業所得 ④(①−③) 農 外 所 得 ⑤ 公租公課諸負担 ⑥ 家 計 費 ⑦ 農 家 経 済 余 剰 ⑧ (④+⑤−⑥−⑦) 償還財源 ⑨(②+⑧) 償還元金 ⑩	Н	Н	そ	の他	1部門														
減価償却費② 計③ 農業所得 ④(①-③) 農 外 所 得 ⑤ 公租公課諸負担 ⑥ 家 計 費 ⑦ 農 家 経 済 余 剰 ⑧ (④+⑤-⑥-⑦) 償還財源 ⑨(②+⑧) 償還元金 ⑩		_																	
農業所得 ④(①-③) 農 外 所 得 ⑤ 公租公課諸負担 ⑥ 家 計 費 ⑦ 農 家経済 余 剰 ⑧ (④+⑤-⑥-⑦) 償還財源 ⑨(②+⑧) 償還元金 ⑩																			
農 外 所 得 ⑤ 公租公課諸負担 ⑥ 家 計 費 ⑦ 農家経済余剰 ⑧ (①+⑤-⑥-⑦) 償還財源 ⑨(②+⑧) 償還元金 ⑩		H- \11	15			0)													
公租公課諸負担 ⑥ 家 計 費 ⑦ 農 家 経 済 余 剰 ⑧ (④+⑤-⑥-⑦) 償還財源 償還元金 ⑩															-				
家 計 費 ⑦ 農 家 経 済 余 剰 ⑧ (④+⑤-⑥-⑦) 償還財源 ⑨(②+⑧) 償還元金 ⑩																			
農家経済余剰 8 (④+⑤-⑥-⑦) 償還財源 ⑨(②+⑧) 償還元金 ⑩					4.1E														
償還財源 ⑨(②+⑧) 償還元金 ⑩		豊多	家 経	済		8													
償還元金 ⑩	1																		
差引余剰 ⑨-⑩																			
					(9	9-10													

7 借入金と償還計画

(単位:千円)

	ĺ		供力		供 1 		貨	t		還			計		Ī	画	立:十円)
資金名		・条件	借入 (予定) 年月	資金使途	借入金残高 (又は、借入 予定金額)	実 績 年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度		年度			年度
		<u> </u>															
計		•															

(上段:借入金利子、下段:償還元金)

(記載注意)

- 1 本計画の目標年次は、貸付けを受けた後に農用地等を買い入れる年次とする。 (土地改良事業等相まって実施する場合については、目標面積に到達すべき年次とする。)
- 「1 計画樹立の動機、ねらい」

認定農業者にあっては経営改善計画書の認定の時期、認定就農者にあっては就農計画の時期、規模拡大の 動機、目標とする経営のねらい、今後の経営発展の考え方を記入する。

また、延長申請の場合には、当該申請をするに至った理由を記入すること。

- 3 「2 家族及び農業労働力」
 - ① 「常雇」とは、6か月以上継続して雇用する人とする。
 - 「備考」欄には、農業後継者の具体的な就農計画等を記入する。
- 「3 経営規模の現況・目標」
 - 「区分」欄は代表的なものを例示したものであり、その他具体的に土地、家畜、建物、施設、機械、 1 器具等の名称を全て記入すること。
 - 「現況」欄、「5年後の計画」及び「目標」欄には、面積、頭数、棟数、台数等を記入すること。な お、土地等が共有の場合は、面積等の後にその持分を1/3、1/5等により付記すること。
 - ③ ※欄は、市町村担当者が、申請者の経営の目標から判断した経営類型とその目標経営面積を記入する こと。
- 「4 目標面積の達成手法」

目標年次の経営土地面積について、現況から目標達成までの経営規模拡大の手法及びその見通し等を下記 の例のように具体的に記述する。 (記述例)

- 現在、 農作業を受託している面積が○○haあり、委託農家の高齢化によりそのうち○○ha利用権設定 により借り受ける見込みである。
- イ 〇〇年に完了する〇〇地区農地開発事業に参加しており、〇〇haの配分を受ける予定である。 ウ 現在、地域の離農農家の農地〇〇haを利用権設定等促進事業で買い受けるべく交渉中である。
- エ 所属している改善団体の話し合いが近くまとまり、流動化農地○○haのうち○○haを引き受ける予定 である。
- オ 以上の他、不足する○○haについては農業委員会のあっせんを受けたい旨申し込む。
- 「5 事業及び資金計画」
 - ① 「3 経営規模の現況・目標」に掲げる目標達成のために必要な土地、施設等の購入等についての事 業及び資金調達計画を次年度以降も含めて全て記入すること。
 - ② 「備考」欄には、農地保有合理化促進事業に係るものについて、〇印を付すこと。
- 「6 経営収支の実績及び目標」
 - ① 「収入」欄については、

 - ア 耕種部門の場合、作付面積 (a)、総収量等を記入すること。 イ 畜産部門の場合、常時飼養頭数 (経産牛、繁殖牛)、搾乳量(t)、販売頭数等を記入すること。
 - ウ 主要部門以外のその他部門についても記入すること。
 - 「支出」欄については、
 - 当該経営の拡大部門の作目等名を記入すること
 - イ 当該経営の拡大部門の経費支出を次の項目で記入すること。
 - (ア) 稲作、畑作については、肥料費、農薬費、その他

 - (イ) 酪農については、購入飼料費、草地管理費、衛生費、その他 (ウ) 上記(ア)、(イ)以外の経営部門にあっては、当該経営の主要経費を区分して記入すること。
 - 「5年後の計画」欄は、一時貸付タイプの事業の長期育成タイプの場合及び6年以上の一時貸付けを 行う場合のみ記入する。
- 「7 借入金と償還計画」

現在借り入れている資金及び将来借り入れようとする資金について全て記入することとし、借入金に係る 償還金を記入すること。

農地売買等事業(農地売渡・貸付)申込書

一法人用一

年 月 日

一般財団法人 富良野市農業担い手育成機構 理事長 様

申 込 者(住所)

(名称)

(氏名)

富良野市担い手育成機構農地利用集積円滑化事業実施要領の規定に基づき、農地売買等事業(農地売渡・貸付)の実施について、経営計画を添えて申し込みます。

経	営 計	画目	標	年 次:			年			
1	計画村	尌立の	動機、	ねらい						
経	営改善	計画書	書の認:	定の時期				年	月	
2	法人の	の概要								
設」	立年月日		年	月 日	法					
出	資 金			千円	法人の概要					
構	成 員			名	要					
		_			従事	日数	拡大部門	金金	給与・配	当等所得
	氏	名	年齢 (才)	役職名	現況 (日)	目標 (日)	経験年数 (年)	目 標 (千円)	現 況 (千円)	目 標 (千円)
構										
成										
員										
,										
家	族 従	事 者	男	人 人 女 人 人	延日	延日	備			
そ	の他	雇用		人 人 女 人		延日	考			
			_			_				

3 経営規模の現況・目標

		白水灯光			現	況	5年後の	り計画	目	標		
	X	_	5		(年	月)	(年)	(年)		事業取得 及 支援取得分
	目標年	三次の機材	成装值	#等が正	常な能率で	で稼動でき 内訳:日		畑	a a č	その他	a	
	水			田	うち借地(a (a)	うち借地(a a)	うち借却	a 也(a)		a
経	普	通	ĺ	畑	(a (a)	(a a)		a (a)		a
営	飼	料	用	地	(a ()	(a)		a ()		a
土					(a ()	(a)		a ()		a
地	そ	σ,)	他	(a ()	(a)		a ()		a
	施	設	用	地	(m²	(m²		m² ()		m²
家	四谷	战牛頭数		(常時)		頭		頭		頭		
*	典	うち経産		[数(〃)		頭		頭		頭		
畜	Ī	育成牛頭		(")		頭		頭		頭	-	
		用繁殖雌				頭		頭		頭		
	成				棟	m²		m²	棟	m²		m²
建	育	成舎	•		棟	m²	棟	m²	棟	m²		m²
物					棟	m²	棟	m²	棟	m²	棟	m²
190		イロ			基	m ³	基	m ³	基			
•		イプライ				頭用		頭用		頭用		
施		ーンクリ				頭用		頭用		頭用		
設		ルククー		•	m ³	kl m²	m ³	kl m²	m	kl i ³ m ²		
	水	溜、堆肥	监		m	m	m	m	m	n m		
機	Ш	植機	ķ		条	台	条	台	3	· 台		
械		ンバイン			条	 台	条	 台		<u>口</u> 系 台	+	
		ラクター			ps	<u></u> 台	ps	<u></u> 台	р			
器	-				Po		Po		P			
	乾	燥機	· G		石	台	石	台	7	5 台		
具												

4 目標面積の達成方法

5 事業及び資金計画

事予年	業定度	事	業	内	容	事	業	規	模	事	業	費	資	金	名	自己的	資金額 千円	備	考
		É	<u>/</u>			計													

6 経営収支・資金運用

ь	冲土	E 宮 収 文	* 貝:	並進用												
			実 績		(年)	5	年後の	計画(年)	目	標	(年)	
		作目等名	生産 規模 生産量 (販売量) kg		単価円	販売額 千円	生産規模	生産		単価円	販売額 円	生産規模	生産量 (販売量) kg	単価円	販売額 円	備考
	収入															
経	生産															
	生産と販売)	事業外収益														
	()	計														
営					実		績(千円)		5 年後の		の計画(千田)		一	標(千)	П)
	支	拡			大		/頃(111/		0 千夜0万			山岡 (111)		H		1/
		大 ——														
		門														
収		その	他	部門												
		雇用労賃 構成員給与・世帯員労賃														
		減 価 一 般	償管	却 費 理 費												
	出	事業	外	費用												
支		(うち作														
		計														
	=	当 期 首	<u>損</u> 現	益 強 金												
資	収	当期損益														
		減価	償	却費												
		増		資												
金	入	借入金		等取得資金												
<u>75.</u>			そ 計	の他												
運		前期利税金														
	支	益 処 分 配 当														
		事業費														
用		償還金農地等取得資金その他														
	出															
	差	引次:														

7 借入金と償還計画

(単位:千円)

	/± 7			供 1 	償 還						計画						
資金名		・条件	借入 (予定) 年月	資金使途	借入金残高 (又は、借入 予定金額)	実 績 年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度		年度			年度
		I															
		<u> </u>															
		1															
計																	

(上段:借入金利子、下段:償還元金)

(記載注意)

- 1 本計画の目標年次は、貸付けを受けた後に農用地等を買い入れる年次とする。 (土地改良事業等相まって実施する場合については、目標面積に到達すべき年次とする。)
- 「1 計画樹立の動機、ねらい」

認定農業者にあっては経営改善計画書の認定の時期、認定就農者にあっては就農計画の時期、規模拡大 の動機、目標とする経営のねらい、今後の経営発展の考え方を記入する。 また、延長申請の場合には、当該申請をするに至った理由を記入すること

- 「2 家族及び農業労働力」
 - ① 「常雇」とは、6か月以上継続して雇用する人とする。
 - 「備考」欄には、農業後継者の具体的な就農計画等を記入する。
- 「3 経営規模の現況・目標」
 - ① 「区分」欄は代表的なものを例示したものであり、その他具体的に土地、家畜、建物、施設、機 械、器具等の名称を全て記入すること。
 - 「現況」欄、「5年後の計画」及び「目標」欄には、面積、頭数、棟数、台数等を記入すること。 なお、土地等が共有の場合は、面積等の後にその持分を1/3、1/5等により付記すること
 - ③ ※欄は、市町村担当者が、申請者の経営の目標から判断した経営類型とその目標経営面積を記入す ること。
- 「4 目標面積の達成手法」

目標年次の経営土地面積について、現況から目標達成までの経営規模拡大の手法及びその見通し等を下 記の例のように具体的に記述する。

(記述例)

- 現在、農作業を受託している面積が○○haあり、委託農家の高齢化によりそのうち○○ha利用権設 定により借り受ける見込みである。
- イ 〇〇年に完了する〇〇地区農地開発事業に参加しており、〇〇haの配分を受ける予定である。 ウ 現在、地域の離農農家の農地〇〇haを利用権設定等促進事業で買い受けるべく交渉中である。
- エ 所属している改善団体の話し合いが近くまとまり、流動化農地○○haのうち○○haを引き受ける予 定である。
- オ 以上の他、不足する○○haについては農業委員会のあっせんを受けたい旨申し込む。
- 「5 事業及び資金計画」
 - ① 「3 経営規模の現況・目標」に掲げる目標達成のために必要な土地、施設等の購入等についての 事業及び資金調達計画を次年度以降も含めて全て記入すること。
 - ② 「備考」欄には、農地保有合理化促進事業に係るものについて、〇印を付すこと。
- 「6 経営収支の実績及び目標」
 - ① 「収入」欄については、

 - ア 耕種部門の場合、作付面積 (a)、総収量等を記入すること。 イ 畜産部門の場合、常時飼養頭数 (経産牛、繁殖牛)、搾乳量(t)、販売頭数等を記入すること。
 - ウ 主要部門以外のその他部門についても記入すること。
 - 「支出」欄については、
 - 当該経営の拡大部門の作目等名を記入すること
 - イ 当該経営の拡大部門の経費支出を次の項目で記入すること。
 - (ア) 稲作、畑作については、肥料費、農薬費、その他

 - 酪農については、購入飼料費、草地管理費、衛生費、その他 上記(ア)、(イ)以外の経営部門にあっては、当該経営の主要経費を区分して記入すること。
 - 「5年後の計画」欄は、一時貸付タイプの事業の長期育成タイプの場合及び6年以上の一時貸付け を行う場合のみ記入する。
- 「7 借入金と償還計画」

現在借り入れている資金及び将来借り入れようとする資金について全て記入することとし、借入金に係 る償還金を記入すること。